

平成27年度鳥取力創造運動支援補助金で採択された地域活動の紹介

NPO・ボランティア団体などが自発的に地域の活性化に取り組む活動を支援する「鳥取力創造運動支援補助金」の採択事業のうち、近日中に開催されるイベント等ユニークな2つの取組みについてご紹介します。

(1) ^{みやいち}宮市特産品開発グループ「すりーびーんず」(江府町)

江府町の宮市特産品開発グループ「すりーびーんず」では、専業農家の知恵と地域おこし協力隊のアイデアを組み合わせ、新たな商品開発に取り組んでいます。現在、江府町で生産された黒大豆を加工したポン菓子「くろぽん」の商品化に取り組んでいます。

◇注目ポイント◇

- ・黒大豆は健康に良い食べ物で、ポン菓子にすると歯ごたえがよく、手軽で食べやすいお菓子になります。若い女性を主なターゲットとし、若い女性の手に取りやすいようなパッケージデザインに改良していきます。
- ・地元農家の知恵や工夫に、外部の視点を持つ地域おこし協力隊のアイデアが加わり、江府町のPRに繋がる商品開発になると期待されます。



◇お問合せ先◇

電話 090-4152-3978 (担当者・地域おこし協力隊 長田さん)

メール hana_hiraku_flower@s9.dion.ne.jp

(2) 鬼面太鼓振興会二十周年記念コンサート(伯耆町)

平成9年の山陰・夢みなと博覧会を契機に結成された伯耆町の郷土芸能団体「鬼面太鼓振興会」が設立20周年を迎えるにあたり、地域内の和太鼓の取組を活性化させるため、9月20日(日)に伯耆町宇代の鬼の館ホールで「一打伝心」をテーマに記念コンサートを開催します。

◇注目ポイント◇

- ・コンサートへの出演団体は、鬼面太鼓振興会が中心となり、障がい者支援組織である伯耆みらいによる「元気太鼓」、老人クラブのメンバーで構成された「貴寿美太鼓」や岸本風神太鼓振興会など伯耆町内の全ての和太鼓団体と高知県四万十町の「四万十とどろき太鼓」が参加し、地域への思いを込めた和太鼓の競演を行います。
- ・運営ボランティアとして地域住民や元会員の方、子ども連の保護者や溝口中学校の生徒の皆さんに参加いただき、地域住民と共に歩むコンサートを目指します。

◇お問合せ先◇

電話 080-5238-0040 (鬼面太鼓振興会 中島会長)

